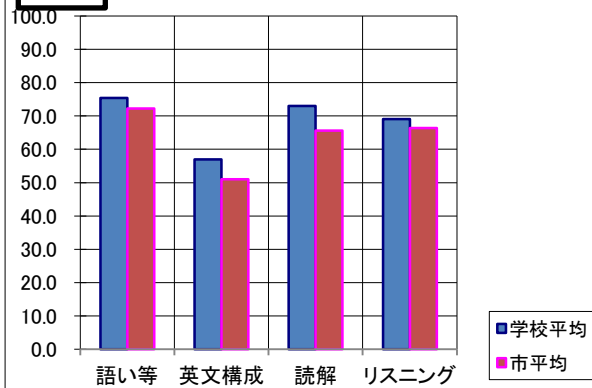


「英語能力判定テスト」結果の概要と今後の取組 横堤中学校

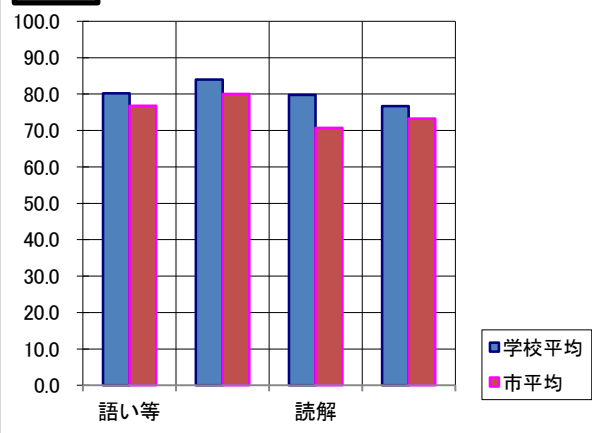
3年	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	75.4	57.0	73.0	69.1
市平均	72.2	51.0	65.6	66.4

3年



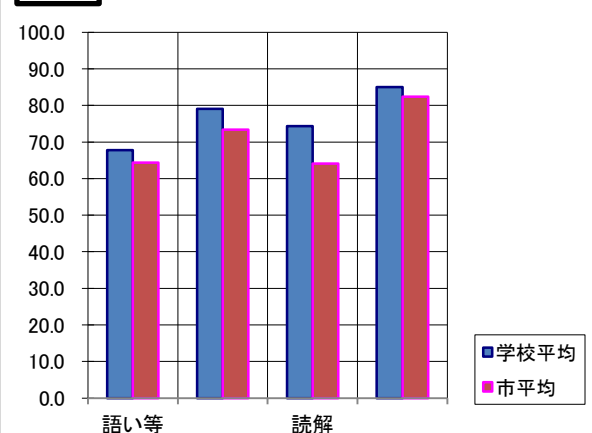
2年	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	80.2	84.0	79.8	76.7
市平均	76.8	80.0	70.7	73.3

2年



1年	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	67.8	79.1	74.3	85.0
市平均	64.4	73.4	64.1	82.4

1年



結果の概要と結果をふまえた今後の取組

※各学年において実施したテストはそれぞれ種類が異なるため、学年間の正答率を比較することはできません。

3年

英検3～5級レベル:スコア 0～460点

《結果の概要》

3級以上の能力と判断された生徒の比率が30.4%と大阪市全体を6.4%上回った。また、4分野全てにおいて市平均を上回り、「語い」「リスニング」が3%程度、「英文構成」「読解」は7%程度上回った。少人数分割授業を活用した基本事項の学習や英語での表現活動を重視した成果だと考えられる。

《結果をふまえた今後の取組》

英文構成力をはじめとした英文法の力が60%以下であったので、3年生のはじめの段階から習熟度別少人数授業などを活用して確実に向上させていく。

2年

英検4～5級レベル:スコア 0～400点

《結果の概要》

3級以上の能力と判断された生徒の比率が39.1%と大阪市全体を17.4%上回った。また、4分野全てにおいて市平均を上回り、「語い」「英文構成」は80%を超えた。

《結果をふまえた今後の取組》

今後も習熟度別少人数授業を活用して、演習を増やす等よりきめ細やかな授業を行い、実践力をつけていく。またC-NETとの授業では、「話すこと」「聞くこと」を中心に学習しているが、「読解」「リスニング」の分野も伸ばしていけるよう、工夫しながら取り組んでいく。

1年

英検5級レベル:スコア 0～340点

《結果の概要》

4級以上の能力と判断された生徒の比率が36.2%と大阪市全体を16.8%上回った。また、4分野全てにおいて市平均を上回り、「リスニング」の正答率は80%を超えた。これは、1年を通してチームティーチングなどきめ細やかな授業に取り組んだ結果と考えられる。

《結果をふまえた今後の取組》

今後は「リスニング」をさらに伸ばしつつ、「語い」と「読解」の強化が必要である。習熟度別少人数授業をさらに充実させ、これらの分野に取り組んでいく。